

東金市教育委員会会議録

令和3年1月（定例会）

1 日 時 令和3年1月20日（水） 午後1時30分開会

2 場 所 東金市役所 5階大会議室

3 招 集 者 東金市教育委員会 教育長 飯田 秀一

4 議 題 議決事項

第1号議案 東金市立小学校及び中学校就学区域に関する規則の一部
を改正する規則の制定について

第2号議案 東金市就学援助費支給要綱の制定について

報告事項

1 東金市第2期教育振興基本計画（素案）について

2 諸報告

5 教育長及び出席委員

教育長	飯田 秀一
委員（教育長職務代理者）	鈴木 正明
委員	石田 絢子
委員	山下 美紀
委員	石川 貢彦

6 出席職員

教育部長	石渡 淳一	教育総務課長	鈴木 健太郎
学校教育課長	上之菌 和朗	生涯学習課長	岩瀬 保雄
スポーツ振興課長	佐久間 英郎	中央公民館長	廣瀬 惣一
東金図書館長	片岡 一徳	教育総務課主幹	飯塚 好男
教育総務課庶務係長	川崎 一郎	教育総務課主査	小山 和哉

◎開 会

午後1時30分、飯田教育長より開会が宣告された。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

飯田教育長より石川委員を指名した。

◎日程第2 令和2年12月22日開催の会議報告

飯田教育長より令和2年12月22日開催の東金市教育委員会定例会の会議録について意見を求めた。

全員異議なし

◎日程第3 議件

○第1号議案 東金市立小学校及び中学校就学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について

飯田教育長より東金市立小学校及び中学校就学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について事務局に説明を求めた。

学校教育課長より東金市立小学校及び中学校就学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について説明した。

<説明概要>

本件は、東金市立源小学校が令和3年3月31日をもって廃止されることに伴い、東金市立日吉台小学校の就学区域を変更することについて審議をお願いするもの。

全員一致で原案どおり可決した。

○第2号議案 東金市就学援助費支給要綱の制定について

飯田教育長より東金市就学援助費支給要綱の制定について事務局に説明を求めた。

学校教育課長より東金市就学援助費支給要綱の制定について説明した。

<説明概要>

本件は、東金市立小学校及び中学校における就学援助費の支給に係る事務負担の軽減を図るため、東金市就学援助費支給要綱を制定することについて審議をお願いするもの。

鈴木委員

この要綱を制定しようとするのは良いことだと思います。学校で現金を取り扱う機会が少なくなるということ、また、未納がある場合にあっては校長が指定する口座に振り込むことができるようになること。

学校の事務負担の軽減が期待できるのではないのでしょうか。

一方で、教育委員会事務局での事務の負担はどのようになるのでしょうか。

それから、増加の傾向にあるのではないかとお考えですが、要保護児童生徒や準要保護児童生徒の人数はどのようになっておりますでしょうか。

学校教育課長

まず、教育委員会事務局の事務の負担についてですけれども、今後、準要保護児童生徒等の異動の入力作業は必要となります。

次に人数ですが、現在の準要保護児童生徒は338人、要保護児童生徒は44人です。最近では、コロナ禍による家庭の経済状況の変化に伴って申請をされる方もいらっしゃいます。

石川委員

意見としては、鈴木委員と同じように、大きな前進で感謝申し上げます。特に教頭、それから事務職の働き方改革に大きな一歩だと思います。

学校での現金の取扱い、これは長年の課題です。スタートがとても大変で、特に事務局の皆さんには御負担をお掛けすることになると思いますが、学校と協力しながら大きな一歩を踏み出していきたいと思います。また、未納をなくすという意味でも大きな一歩だと思います。

教育長

賛同の御意見、ありがとうございました。

全員一致で原案どおり可決した。

◎日程第4 報告

○1 東金市第2期教育振興基本計画（素案）について

教育総務課長

現行の東金市教育振興基本計画の計画期間が今年度をもって満了します。このため、来年度以降の計画について令和2年11月の定例会で、次期教育振興基本計画の策定方針として、市の最上位計画である東金市総合計画の計画期間も今年度で満了することから整合を図りながら進め、次期総合計画の教育施策に係る部分を再掲する形で次期教育振興基本計画の策定をしていく旨を報告させていただいたところでございます。

市の次期総合計画の大筋がかたまり、今月25日開催予定の総合計画審議会を経て、市民の皆様からの意見を伺うパブリックコメントへ進んでいくと聞いておりますので、次期の教育振興基本

計画の素案について、報告させていただきます。

資料の3頁をお開き願います。計画の位置付けでございますが、教育基本法第17条第2項の規定に基づくもので、本市の教育振興を図るために策定するものでございます。また、上位計画である市の第4次総合計画の前期基本計画を補完する役割も持っているものでございます。

4頁をお開き願います。計画の期間でございますが、令和3年度から令和7年度までの5年間となっており、市の前期基本計画と同一期間となっております。

5頁から9頁までにかけては、市の教育を取り巻く現状についての統計データ及び課題でございます。

10頁をお開き願います。計画の基本的な考え方でございます。平成27年12月に策定しました「東金市教育の振興に関する大綱」を基本理念及び基本方針に据えております。

1の基本理念、「未来へつなぐ教育のまち東金の創造」は、教育を推進していく上での理念としての思いをフレーズとしたものでございます。

2の基本方針でございますが、先の基本理念を踏まえ、教育振興を図っていくに当たり、3つの基本方針、1 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成、2 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり、3 健やかに活力に満ちたライフスタイルの支援をもって、以下の重点施策により、計画の実現を図っていくものでございます。

次に、11頁をお開き願います。施策の体系図でございます。先ほど御説明いたしました基本理念と基本方針を踏まえ、また、市の前期基本計画の教育分野におけるまちづくりの柱を実現させるための施策を基本目標6項目として掲げ、この目標を達成するための重点施策32項目を実施する内容となっております。

次に12頁より、施策ごとの記述となっております。ここからの記載については、第4次総合計画の前期基本計画に記載されたものの再掲する形となっております。構成としては、基本目標、施策の方向性、これまでの取組と現状確認、これからの展開、目標指標となっております。基本目標に対して、施策の方向性を明示し、具体的には、重点施策を展開し、現況から最終年度の目標の達成度がわかりやすいように数値目標を設定しております。

なお、今回提示しております資料のうち、前期基本計画からの

再掲の部分について、企画課内でも調整している部分があり、訂正箇所がございますので、総合計画審議会後の意見を反映したものを再度、資料としてお示しさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、今後は、東金市基本計画と併せて、パブリックコメントを実施するとともに、令和3年第1回東金市議会定例会の文教厚生常任委員協議会へ報告、その後、3月の定例会で議案としてお願いする予定でございます。

石田委員

生涯学習課の関係になります。学校外での取組の中で親業講演会参加者数が目標指標として掲げられています。令和元年度の6人を目標年度の令和7年度までに20人まで増やすとしていますが、果たしてこれは基本計画に記載するものとして妥当なのでしょうか。これを目標指標として掲載する特段の理由があるのでしょうか。

生涯学習課長

御指摘のとおり、数値の設定としては低くなっておりますが、所管の事業として出来るだけ多くの方に参加していただきたいことから掲載させていただいております。

石田委員

ちなみに、この事業は何年くらい実施されているのでしょうか。

生涯学習課長

確認しまして、後ほど御報告させていただきます。

石田委員

通常、事業というものは、ある程度やってみて効果があるかないかを評価をした上で、内容を変えるなどスクラップビルドを行っていくものです。長くやって効果が上がらないのであれば、目的は同じでも方法を変える試みがなされるのではないのでしょうか。計画期間5年間の目標が20人、成果として疑問を持っていますがいかがでしょうか。

生涯学習課長

人数につきましては、改めて検討させていただきます。

石田委員

20人という人数よりも事業内容に関心があります。参加者に何を伝えて、どのような成果を求めてこの事業を実施しているのかと。

人数というよりも対象者のニーズを情報収集した上で、どういった形の事業にしていけばよいのかを検討すべきではないのかなと思います。

山下委員 この事業の講師は同じ方ですか。

飯田教育長 この事業を経験された方が講師をされています。

山下委員 私も参加したことがあります。親業だけに限らず、いろいろな視点からの講師がいらっしゃるようなイベントもよいのかなと思います。

石田委員 基本計画には学校内での取組として教育資源・地域人材の活用が位置付けられています。

子どもたちではなく生涯学習課でリストアップしておいて、いろいろな視点から活用するという方法も考えられるのではないのでしょうか。検討をお願いしたい。

山下委員 1 頁の計画策定の趣旨についてです。ここには片仮名や英語、例えば、アルゴリズムといった専門用語が記載されていますが、もう少し分かりやすい、読み込めるような言葉を選んだ方が心証が良いように思います。

また、3 頁の「ひとを創る」、10 頁の「人づくり」という表現が気になります。意見としては「人をつくる」という表現は使わない方が良いと思います。

教育総務課長 1 頁の言葉の選び方につきまして了解いたしました。そのように見直しいたします。

3 頁、10 頁の表現につきましては、平成27年12月に策定された東金市教育の振興に関する大綱等からの引用部分になりますので、恐縮でございますが御理解いただきたく存じます。

○2 諸報告

(1) 飯田教育長 教育長行事予定（1月・2月）について、資料に沿って説明した。

また、本日の会議後に開催予定であった総合教育会議及び1月

30日に開催予定であった源小学校くすのき展の開催がそれぞれ延期となった旨を報告した。

- (2) 教育部長 令和3年第1回東金市議会定例会の日程等について、説明した。

- (3) 教育総務課長 令和2年度の東金市教育委員会児童生徒表彰式は開催しないこととすることについて報告した。

- (4) 学校教育課長 源小学校くすのき展の開催が延期された旨を重ねて報告した。
また、資料により緊急事態宣言下の教育活動の方針等について説明した。
学校教育課行事計画（1月・2月）に沿って説明した。また、長欠不登校の状況について、資料に沿って説明した。

- (5) 生涯学習課長 成人式の開催が中止された旨を報告した。また、今後、成人式実行委員会が作成した動画をインターネット上で公開する予定であること等を併せて報告した。
生涯学習課行事計画（1月・2月）について、資料に沿って説明した。
緊急事態宣言下における東金文化会館の開館状況について説明した。

- (6) スポーツ振興課長 スポーツ振興課行事計画（1月・2月）について、資料に沿って説明した。
12月に開催されたスポーツ大会の結果について、資料に沿って説明した。

- (7) 中央公民館長 公民館行事計画（1月・2月）について、資料に沿って説明した。また、中央公民館の貸出し状況等について説明した。
公民館運営審議会を书面開催により行った旨を報告した。また、同審議会の委員の委嘱や公民館のコミュニティセンター化の進捗状況について併せて報告した。

- (8) 東金図書館長 図書館行事計画（1月・2月）について、資料に沿って説明した。
また、これまで閉館中に限り可としていたブックポストへの返

却を、本年1月から開館中にあっても一部の本について可とする運用を始めた旨を説明した。

◎閉 会

午後2時50分、飯田教育長より閉会が宣告された。